

国際ロータリー第 2670 地区

高松西ロータリークラブ

The Rotary Club of Takamatsu West



Weekly Report 2016-2017 創 立 1969 年 4 月 14 日 承 認 1969 年 4 月 23 日 チャーターナイト 1969 年 11 月 9 日 発 行 I T・広報委員会

則 長 良 幹 村 上 義 害 会長エレクト 泉 谷 紀 ΤĒ 副幹事 遠 藤 直 樹 井 Α. 康



今週のプログラム

第 2300 回

11月 4 日

高松グリーンRCとの合同例会

担 当 者 親睦活動委員会

例 会 場

例会場

天勝本店

先週のプログラム

第 2 2 9 9 回

10月28日

卓話:「ベトナムの紹介と私の将来」米山奨学生 ブイクォクフィー さん

担 当 者 米山奨学委員会



鏡原会長報告



岡田米山記念奨学委員長報告



JRホテルクレメント高松

東かがわRC:竹本様



卓話:ブイクォクフィー さん

会長報告

・少し寒さを感じるような季節となりました。健康に十分気を付けてお過ごしいただきたいと思います。

人間には、ホメオスタシスという環境変化に順応する機能をちゃんと持っています。しかし、その機能が衰えると発病したりします。さらに低下して行くと寿命が尽きることになります。ホメオスタシス(恒常性維持機能)という機能は、健康を保つ上でたいへん大切なものです。

幹事報告

・ロータリーの友の11月号が届いております。 来週の例会は、高松グリーンロータリークラブとの合同例 会です。場所は、天勝さんで18時30分からです、お間違 えの無いようお願いします。

| 出席報告 | | | 出席委員長:浅原尚彦 |
|-------|---|--------|-----------------|
| 会 員 数 | / | 52名 | 出席規準数 / 49名 |
| 出席者数 | / | 20名 | 欠席者数 / 29名 |
| 出 席 率 | / | 40.82% | ビジター / 1名 |
| 最終出席率 | / | 10月14日 | 52.08% → 77.08% |

岡田米山記念奨学委員長

・米山記念奨学会の寄付にご協力いただきありがとうございま す。金額のご記入がまだの方がおられますので回覧をします ので、よろしくお願いします。

また本日は、ベトナムからの米山奨学生ブイ クォク フィーさんが客話でお越しです。

「ベトナムの紹介と私の将来」

米山記念奨学生 ブイ クォク フィー様

香川大学工学部のブイ クォク フィーさんが、出身国のベトナムの戦争から独立に至る歴史や、世界第二位の生産量を誇るコーヒーのお話や、民族服のアオザイなど文化や観光について多くの写真を使って丁寧にご紹介いただきました。

また、自分の生い立ちから将来に向けての考え方や抱負、日本 に来て言葉で困ったことやこれからの結婚感について語っていた だきました。

ビジター

東かがわRC 竹本 良一 様

11月4日 今日は何の日

イタリア独立記念日・文化功労者顕彰式

1946年 ユネスコ(国連教育科学文化機関)発足 1979年 江夏の21球(プロ野球日本シリーズ広島対近鉄)

1968年 名倉潤 1932年 志生野温夫 1947年 西田敏行 1926年 小松方正 1933年 池内淳子 1873年 泉鏡花

今日生まれの有名人

誕生花 デンファレ、花言葉は"わがままな美人"

誕 生 石 エメラルド(emerald)、宝石言葉は"幸福"

手に手つないで

手に手つないで つくる友の輪輪に輪つないで つくる友垣 手に手 輪に輪 ひろがれ まわれ 一つ心に おおロータリアン おおロータリアン

例会場 JRホテルクレメント高松 高松市浜ノ町1番1号

例会日: 毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)

.pdf

高松市西の丸町10-15 高松ホテル旅館料理協同組合内 TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

高松市浜ノ町1番1号 今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのアクロバットリーダーが必要です)
TEL(087)811-1111 http://www.88club.com/rc/2015pdf/11-04.pdf

11月誕生日の樹

21日 鳥 養 弘 - 会員 ムラサキシキブ(紫式部)

25日 松 下 幸 司 会員 ソヨゴ(冬青)



記念樹 一記念日と誕生日365日の+1の樹一 財団法人経済調査会発行より

メイクアップ

10月21日 ガバナー杯前夜祭 多田 島谷 石川 10月22日 ガバナー杯野球大会 多田 島谷 石川

10月26日 高松南RC 泉谷 古家 曽我部 堀井 植田 伊藤

_ _ _ B O X

東かがわRCの竹本さんとベトナムのブイクォクフィー さんの卓話、有難うございました。 岡田(定)

遅刻・早退 4件

本日の合計子の合計7,000円2016-2017年度累計401,000円

例会変更

11月 4日(金) さぬきRCは休会

11月10日(木) 高松グリーンRCは11月4日(金)天勝本店・高松 西RCと合同例会に変更

11月16日(水) 坂出東RCは11月19日(土)坂出グランドホテル・ まえだ整形外科外科感謝祭に変更

成功者と成幸者・14

会長 鏡原良則

成功者は人の成功を悔しがり、 成幸者は人の成功を喜ぶ。

成幸者には『勝ち負け』という発想がほとんどありません。 人と比べることの無意味さを知っているからです。もし、 彼らに『勝ち負け』があるとしたら、それは唯一『自分との 戦い』に関してだけです。だから他人の成功話を聞くと、 わが事のように喜べるのです。

身近な誰かの成功を心から喜べますか?

アルバ雑記帳

加藤 和理

「シェルドン顕彰碑を訪ねて」

ご存じない方が多いと思われますが、ロータリーの立役者アーサー・フレデリック・シェルドンの顕彰碑が軽井沢の北、群馬県嬬恋村にあります。

これはかつて全国的なロータリーの勉強会「千種会(正式名称:日本シェルドン協会)」を主宰しておられた小堀憲助中央大学名誉教授の提唱で全国の千種会々員からの寄付で建立されました。

当初は神戸の会員の敷地内に建立の予定でしたが、 事情により難しくなり、結果的に群馬県嬬恋村にあった 小堀氏の別荘内に建立されました。 碑には2枚のプレートが 嵌め込まれており、1911 年のポートランド大会で友 人が代読したシェルドン 博士のスピーチの一部が 書かれています。



1枚は原文で、もう1枚

は小堀憲助氏による邦文訳があります。

【原文】

Dr. Arthur Fredrick Sherdon's Speech

- delivered by his friend at Portland convention in 1911 -

That the science of business is the science of service; he profits most who service best.

That the success of any institution is the sum of the success of the people engaged in the service.

That the broad sense everyone is a salesman ;each has something to sell, whether it be service or goods.

That success in life in the broad sense is a matter not of luck or chance, but is governed by laws of nature-mental, moral, physical, and spiritual.

That the work in harmony with all of these laws would means success of the highest order.

That cosmic consciousness is a development of the universal sense, an appreciation of the solidarity of the race, the all-oneness of things, the reality of the brotherhood of man ,on which plane man comes to see the reality of the fact that in business or anywhere else,he profits most who serves best.

【邦文訳】

アーサー・フレデリック・シェルドン博士のスピーチ

- 1911年ポートランド大会で友人が代読したもの -

経営学とは、奉仕学のことに他ならない。即ち奉仕に徹 する者に最大の利益あり。

いかなる制度にもあれ、事の成否は一にかかって奉仕の実践者の行動の総和如何による。

広い意味において、人は皆セールスマンなのである。即ち一人一人、他者に対して売るべきものを持っていない者はないのである。但しそれが労務であるかまたは商品であるかの別があるだけのことである。

広い意味において、人生の成功は、単なる幸運や偶然の お陰によるものでなく、自然の法、即ち、精神的、倫理的、 身体的及び高次の精神的法の支配に服するものである。

これらの法のすべての命ずるところに従って、行動を行えば、至上の成功をかち得ること必定である。

天地の理法は、森羅万象の背後に普遍的理想があるとの 認識の深まりであり、人類連帯の自覚、万物帰一、本来人 類皆同胞の自覚のことであって、この次元に立てば、企業 の場であると否とにかかわりなく、奉仕に徹する者に最大の 利益ありと言うことの本体を会得することができるのである。

平成10年8月吉日 千種会(日本シェルドン協会)代表リーダー 中央大学名誉教授 小堀憲助(訳)

- 続く -

次週のプログラム 第 2301 回

11月11日

メンターデイ: 曽我部会員

担 当 者 プログラム委員会

例会場

JRホテルクレメント高